

斯ういふ暴力團。種種行から野田町にいよいよ暗黒。斯く  
化し、町民。不逞は一層暮らばかりを、町民は自警団を  
も組織して、會社。日本力團に當らなければならぬ。

昭和三年十一月十五日

野田支部  
野田支部

會社御用の為に狂奔して

# 町政を曠廢する茂木町長

爭議はなまつて既に二月月爭議團は飽きて堂々と戦つてゐる  
に對し、會社は種々卑劣なる愚策を弄して徒らに町民に不安  
を興へてゐる。會社のさうした態度はさることながら茲に然  
して難きは町長茂木氏の態度である。  
何身にも絶対公正の立場に在つて只管町政に携はらなければ  
存らぬ輩の茂木町長は爭議勃発以來町政を曠廢して一意専  
心會社の御用を爲めに狂奔を續け、最近特殊にそれ甚しく  
町役場には殆んど顔を見せぬ。それが爲め町政は滋滯と  
滋滯を重ね町長がそんな有様をから一級史員の仕事が手につ  
かず毎日ぼんやりしてゐる。  
茂木町長が會社と云つても町民の因戚關係にあることは  
我々の強き可き政知のことはあるが、會社の御用のため